



インターネットでの情報提供	
提供予定月日	平成24年8月8日

平成24年8月7日(火)県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者氏名	電話番号(内線番号)
障害福祉課	社会参加係	田中 靖浩	058-272-1111(2613) 058-272-8309(直通)

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の開催を契機とした 障がい者の社会参加に向けた取り組みについて

ぎふ清流国体(第67回国民体育大会)・ぎふ清流大会(第12回全国障害者スポーツ大会)の開催を契機とした、障がい者の社会参加に向けた取り組みについて、下記のとおりお知らせします。

記

1 ぎふ清流大会開催を契機とした公共施設のバリアフリー化について

(1) ぎふ清流大会開催市町における整備内容

- ・ぎふ清流大会を開催する9市町において、大会終了後も、引き続き障がい者の方が利用しやすい公共施設となるよう、県の「障がい者にやさしいまちづくり補助金」(各市町上限500万円)を活用し、バリアフリーの整備を実施。いずれの施設も、9月30日(日)までに竣工予定。

開催市町	事業箇所【開催競技】	主な事業内容
岐阜市	岐阜市南部スポーツセンター 【車いすツインバスケットボール(身)】	・入口自動ドア、スロープ改修 ・トイレ改修(手摺の設置)
羽島市	羽島市運動公園野球場【ソフトボール(知)】	・多機能電光掲示板の導入 ・トイレ改修(警報装置の設置)
山県市	山県市総合体育館【バレーボール(身・知)】	・トイレ改修(オストメイトの設置) ・情報支援端末(アイパッド)の導入
瑞穂市	岐阜グランドボウル【ボーリング(知)】	・簡易スロープの設置 ・自走式車いすの導入
本巣市	本巣市しんせい運動広場 【フットベースボール(知)】	・点字用ラベルライターの導入 ・折りたたみ式携帯スロープの設置
大垣市	大垣市総合体育館【卓球(身・知)】	・アリーナ、観客席の手摺り増設 ・トイレ改修(警報装置の設置)
安八町	安八町総合体育館【バレーボール(精)】	・トイレ改修(バリアフリー化) ・階段手摺の設置
揖斐川町	揖斐川健康広場【グランドソフトボール(身)】	・リフトバス(10名乗り)の導入 ・点字用ラベルライターの導入
関市	グリーン・フィールド中池 【フライングディスク(身・知)】 中池陸上競技場【アーチェリー(身)】	・フライングディスク競技用具の導入 ・点字プリンターの導入

(2) リフト付き大型観光バスの導入

- ・岐阜バス観光株式会社が、県の「リフトバス導入支援補助金」(上限1,000万円)及び岐阜県身体障害者福祉協会の補助金を活用して、リフト付き大型観光バスを今年度導入。
- ・両大会開催期間中は、競技を観戦する障がい者の方の移動手段として、大会終了後は、障がい者が参加する行事やイベント等への移動手段として活用される予定。

導入予定車両について

- ・車種：ハイデッカータイプ大型観光バス
- ・定員：51人、車いす最大4席(その場合は39名)
- ・納入：9月30日(日)

2 障がい者授産施設が開発したお土産商品の販売について

両大会の開催に向け、障がい者授産製品のブランド力向上と障がい者の社会就労推進を目的に、県内の障がい者支援団体が協力して、来場者等へのお土産品として販売する授産製品(菓子類)を商品化し7月7日(日)から販売を開始。また、9月からは新たに、カタログによる通信販売をスタート。

(1) 1か月の販売実績

- ・7月中に県内各地で開催された両大会関連イベント会場、計9か所で販売を実施。
例) ミナモダンスコンテスト岐阜市地区大会(7月7日(日)/ヒマラヤアリーナ)
ぎふ清流大会岐阜県選手団結団式(7月30日(月)/都ホテル) など
- ・ふれあい福寿会館、ソフトピアジャパン、日本昭和村で常設の委託販売を開始

(2) 今後の販売予定

- ・引き続き両大会関連イベント会場のほか、「岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア」(9月14日(金)~16日(日)/岐阜市内)などの県主催イベントや、障がい者支援団体が主催する研修会・講習会などの会場でも販売を予定。
- ・両大会開催中は、メイン会場となる岐阜メモリアルセンター内の「清流ミナモ広場」をはじめ、各市町村の競技会場(国体26市町43会場、ぎふ清流大会9市町11会場)で販売を予定。
- ・また、カタログによる通信販売も来月から開始。

開発商品について

- ・県内の13の授産施設が、これまで生産していた菓子類をベースに、県内産はちみつや野菜、小麦粉を混ぜ込むなどの改良を加え、ミナモをパッケージに表示したオリジナル商品を開発。
- ・ミナモのピーナッツ菓子、はちみつレモンクッキー、えごまクッキー、にんじんクッキーなど全12商品。販売価格は、1個150円~1,000円。

事業主体「岐阜県社会就労推進協議会」について

- ・商品化する授産製品のPRと販売を行う運営組織として、今年4月16日に県内の障がい者支援団体が共同で設立。授産製品を製造する各事業所と販売委託契約を結び、商品をPR・販売。
* 会 長：小坂孫次(岐阜県知的障害者支援協会会長)
* 構成団体：岐阜県知的障害者支援協会、岐阜県社会就労センター協議会、岐阜県障害福祉事業所連絡会、(福)岐阜県社会福祉協議会